

米代川水系流域治水ニュース

発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
 〒016-0121 能代市鮫淵字一本柳97-1 TEL 0185-70-1001 (代)
<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/> E-mail thr-noshiro01@mlit.go.jp

～第4回米代川圏域流域治水協議会を開催～

「米代川水系流域治水プロジェクトの更新（案）」について承認！

令和4年3月10日（木）に、WEB会議にて「第4回米代川圏域流域治水協議会」を開催しました。

鉄道事業者の協議会への参画に伴う規約（改正案）のほか、グリーンインフラの取組の追加、事業効果の見える化、市町村の河道掘削の追加等による「米代川水系流域治水プロジェクトの更新（案）」について本協議会によりご承認いただきました。

○米代川水系流域治水プロジェクト

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■ 被害対象を減少させるための対策

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ グリーンインフラの取り組み

↑↑↑ 新たな取組を追加しプロジェクトを更新！

■ グリーンインフラメニュー

● 健全なる水循環系の確保

・ 森林整備・治山対策による水源涵養機能の維持増進

● 治水対策における多自然川づくり

・ 生物の多様な生息環境の保全

● 自然環境が有する多様な機能活用の取り組み

・ 小学校などにおける環境学習
 ・ 森吉山ダムを活用したインフラツーリズム

● 流域治水に資する水田、ため池等の保全

・ 生物の多様な生息環境の保全（水田貯留）
 ・ 地域のニーズを踏まえた平時の利活用（雨水貯留施設）

【全域に係わる取組】

・ 動植物の生息・生育・繁殖環境の保全
 ・ 水質の保全
 ・ 良好な景観の保全
 ・ 地域のニーズを踏まえた賑わいある水辺空間創出への連携・支援

グリーンインフラとは・・・

社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能（生物の生息・生育の場の提供、良好な景観形成等）を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや地域づくりを進める取り組み。



釣りで賑わう米代川



地元小生の環境学習



カヌー体験がしやすい護岸



雨水貯留浸透施設（調整池）



調整池の利用（平常時）



森吉山ダム

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

市町村が管理する準用河川、普通河川の河道掘削

■ 市町村が管理する準用河川、普通河川について、河道内の浚渫、土砂の搬出、樹木の伐採等を実施し、浸水被害の低減や被害を未然に防ぎ、適正な河川環境を維持します。

■ 令和2年度から創設された「緊急浚渫推進事業（地方債）」を活用することで事業の進捗を図っています。

緊急浚渫推進事業とは・・・

地方公共団体が単独事業として緊急的に河川等の浚渫を実施できるよう、新たに地方財政計画に計上するとともに、緊急的な河川等の浚渫経費について地方債の発行を可能とするための特例措置を創設。

・ 事業年度：令和2年～6年（5年間）
 ・ 地方財政措置：充当率100%
 元利償還金に対する交付税措置率70%

※河道掘削を予定している対象河川及び実施期間については、今後の実施状況等により変更となる場合がある。

能代市

対象：準用河川 1河川
 期間：令和3年度～令和6年度
 準用河川 楡山川運河



着工前



完了後

大館市

対象：普通河川 9河川
 期間：令和2年度～令和6年度
 普通河川 山館川



着工前



完了後

北秋田市

対象：準用河川 10河川 普通河川 1河川
 期間：令和3年度～令和6年度
 準用河川 造坂川



着工前



完了後

※米代川水系流域治水プロジェクトについては、下記のURL（QRコード）より確認できます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/kasen/ryuuikichisui/ryuuikichisui.htm>

